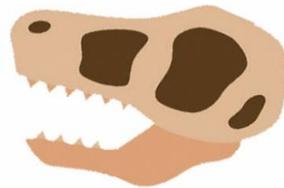


きょう りゅう

多収米の産地化で持続性の高い農業を目指して!!

強粒 エクスプレス

KYO-RYU EXPRESS



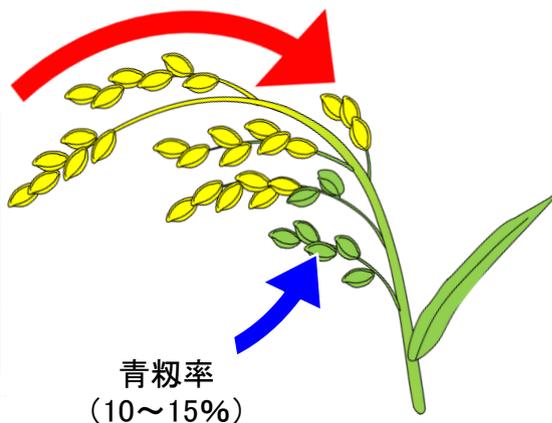
「つくばSD1号」「越南305号」「ICS6号」は刈り取り時期を迎え、「つくばSD1号」は、9月3日よりカントリーの荷受けが始まりました。降雨や台風など天候が不安定な状況ですが、天候の合間をみて順次刈取り作業を進めましょう。自己完結の方は適切な乾燥調整を行い、収量と品質向上に努めましょう。

1. 多収米の刈取開始予測

出穂後の積算気温を参考に
 籾水分25%以下、青籾残存率10~15%を確認して刈取り開始

品種	平均出穂日	積算気温	成熟期(予測)
つくばSD1号	7月28日	1000℃	9月1日頃
つくばSD1号直播	8月5日	1000℃	9月11日頃
しきゆたか	8月7日	1400℃	10月1日頃
しきゆたか直播	8月11日	1400℃	10月8日頃
越南305号	7月26日	1060℃	9月1日頃
ICS6号	7月28日	1150℃	9月7日頃

★先端から黄化が進む



2. 自己乾燥調製のポイント

多収米の品質(品位)傾向

多収米は、着粒・籾数が多いことで、青未熟・乳白粒などが増加し品質が低下する傾向です。下記の多収米部会基準を厳守し適正な乾燥調製を行いましょう。

①品質・調整基準(多収米部会)

A) 品質(品位): 2等級以上

*整粒: 60%以上

*未熟粒(乳白粒): 20%以下

B) 仕上げ水分: 14.5~15.5%

*水分高(青線米): 15.6~16.0%

*規格外水分: 16.1%以上

C) ライスグレーダー網目: 1.9mm

*整粒向上と未熟粒の混入防止

②整粒を高める調整作業

□ 未熟米防止

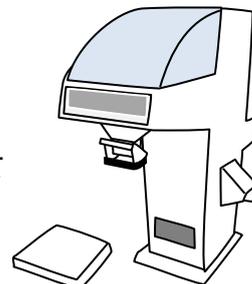
ライスグレーダーの網目1.9mmの使用と適正流量を厳守(整粒は1.85mmより、3~5%アップ)

□ 籾混入防止

籾すりを丁寧に行う

□ 肌ズレ米防止

穀温が常温に戻ってから籾すりをする。



出荷の前に...
必ず重量確認を行いましょう!

3. しきゆたか栽培管理のポイント

「しきゆたか」の刈取適期は10月に入ってから予想です。
 刈取直前まで水管理を継続しましょう。

●水管理 : 登熟期から刈取り直前まで

一般品種より穂が大きく長い登熟期間が必要なため、長期間に亘って間断通水を継続し、良好な登熟を促しましょう。

●刈取時期の注意点 : 早刈りは減収を招く恐れがあるので注意しましょう。



事故防止の為、作業は焦らず・慌てず、安全作業で行いましょう!